

レポート・論文

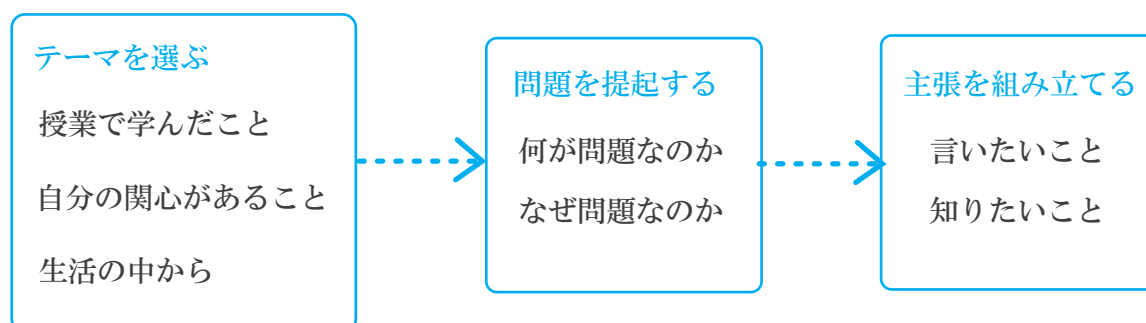
作成のための基礎知識

レポート・論文を書くには手順が大切。

- 1 テーマを決める 疑問・主張を明確にしよう
- 2 関連文献・情報の調査 テーマに関する文献等を探してみよう
- 3 文献を入手する いろいろな入手方法を知っておこう
- 4 執筆する 構成を考え、執筆してみよう

1 テーマを決める

▶ 文章や図式にして考えを整理してみる



2 関連文献・情報の調査

急がば回れ！

▶ 辞書や事典で調べる

図書館では一般の国語辞典では調べることのできない、専門用語を解説した参考書を多く所蔵しています。百科事典や専門辞典を使って基本概念や用語をメモしておきましょう。解らない語句などは意味を調べて整理しておきましょう。

ピンポイントで調べたい

▶ インターネットで調べる

ココに注意！

- ✓ 誰もが気軽に情報を発信できる分、不確かな情報もたくさんあります。著者（執筆者）の確かさや内容の正確さをしっかりと見極めましょう。
- ✓ 大学等の研究機関や政府・官公庁等の公共機関が公開している信頼性の高い情報を利用しましょう。
- ✓ インターネット上の情報が必ずしも新しいものであるとは限りません。きちんと更新されているか？最新の情報であるかどうか？も確認しましょう。



データベースを利用して、さまざまな種類の文献を探してみましょう。

まずは

畿央大学図書館 HP

<http://www.kio.ac.jp/library/>

畿央大学図書館で所蔵する資料の検索（OPAC）や様々なデータベース・電子ジャーナル等にアクセスできます。

※データベース等の利用方法は「文献検索ガイド」を参照

≫ 畿央大学図書館 OPAC

http://opac.kio.ac.jp/jhkweb_JPN/

本学図書館の所蔵資料（図書・雑誌）をまずは検索してみましょう。

読みたいものがあれば、館内閲覧、貸出（※雑誌は貸出不可）、コピーができます。

▶ 図書を探す

文献・情報を探す→データベースリンク集→図書・雑誌を探す

FREE

CiNii Books

<http://ci.nii.ac.jp/books/>

全国の大学図書館等が所蔵する資料（図書・雑誌）の検索ができます。

FREE

国立国会図書館サーチ

<http://iss.ndl.go.jp>

国立国会図書館の所蔵資料（図書・雑誌・博士論文・新聞等）や雑誌記事・論文、デジタル情報等の検索ができます。

論文・雑誌記事を探す

文献・情報を探す→データベースリンク集→国内の論文を探す

FREE

CiNii Articles

<https://ci.nii.ac.jp/>

その他
データベース

学内

医中誌・最新看護索引web(医学系論文) など

学協会で発行された学術雑誌や大学等で発行された研究紀要の検索ができます。オープンアクセスの論文は、ダウンロードしてすぐに閲覧することができます。

※日本語以外で執筆された論文を検索する場合は、『海外の論文を探す』よりデータベースを選択してください。

新聞記事を探す

文献・情報を探す→データベースリンク集→新聞記事を探す

学内

朝日新聞クロスサーチ

【学内アクセス限定】

朝日新聞の記事データベースです。全地域面を収録（沖縄を除く）しており、明治12年の創刊号から今日までの記事・広告が検索可能です。

番外編

文献・情報を探す→データベースリンク集→海外の論文を探す

FREE

Google Scholar

<https://scholar.google.co.jp/>

Googleに公開されている書籍や学術誌出版社、学会等が勧告する記事・抄録・論文等の学術情報を検索できます。インターネット上で無料公開されている論文も含めて、検索可能です。

3 文献を入手する

必要な文献が見つかった！
でも…

畿央大学図書館に所蔵がなかった

インターネット上で閲覧できなかった

そんな時は…

畿央大にあれば
いいのに…

リクエスト(購入希望)する

読みたい資料が本学図書館に無く、是非置いて欲しいという本があれば、リクエストすることができます。審査のうえ、購入の可否が決定します。(※図書のみ)

▶ 他大学の図書館から資料を取り寄せる

記事・論文のコピーを取り寄せる方法 → 所蔵館よりコピーを取り寄せ【有料】

図書館の現物を取り寄せる方法 → 所蔵館より図書を借り受けて館内で閲覧【有料】

▶ 公共図書館や他大学の図書館に直接行って利用する

公共図書館であれば特別な手続きなく入館できます。

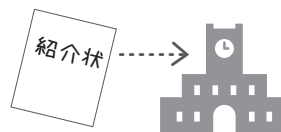
大学図書館へ行きたい場合は、当館が発行する紹介状が必要となる場合がありますので、
図書館カウンターまでご相談ください。



カーリル

<http://calil.jp>

カーリルは全国 6000 以上の図書館の蔵書情報と
貸出状況を簡単に横断検索できるサービスです。



4

執筆する

収集した文献・情報をもとに構成を考え、いざ執筆！

書き方や注意事項等については、畿央大学図書館で所蔵しているレポート

・論文執筆に関する図書を参考にしましょう。

▶ 基本的な構成例

序論

- ・テーマを選んだ理由
- ・なぜこの問題を取り上げるのか？
- ・どのような手順で研究をすすめるか？

など

本論

- ・収集した文献等を参考に自分の主張を論証する
- ・どのような調査、研究を行ったかを具体的に論述する

など

結論

- ・序論で記した目的や問題に対する結論や見解等を述べる
- ・本論で述べた調査等の結果、何がわかったかを論じる

など

*** 最後に ***

- ・参考にした資料やインターネットで得た情報等をそのままコピー＆ペーストして、自分の論文・レポートに使用する行為は剽窃（盗用）となり、禁じられています。
- ・あらゆる著作物には著作権が存在します。引用した書物や参考にした文献がある場合は、『著者名、図書または雑誌名、論題、出版者、出版年、参照したページ数』等の書誌情報を必ず明記しましょう。また、インターネット上の文書等も情報源を明示する必要があります。